

R6取組実施プロセスシート

市民環境部

No.	所管		総合計画		事業名	細事業名	分類	取組等	取組の概要	年度目標	年度計画	進捗度	進捗状況及び課題	共同部署
	部	課	分野別目標	施策										
1	市民環境部	産業振興課	地域産業	農業	農業振興事業	農業用施設改良事業	任意事業	ため池の状況把握と廃止に向けた調整及び加茂井堰維持経費負担の見直し	県や他部と連携し、ため池の廃止を検討している水利組合を支援します。 加茂井堰の維持経費について、上水の取水を行っている池田市と負担割合の見直しについて協議を進めます。	【4～9月の目標】(全体達成率:50%) 久代中池・下池について、水利組合と手続き及びスケジュールについて確認、都市政策課及び資産活用課と情報共有 負担割合について、加茂井組水利組合との協議内容の共有 【10～3月の目標】(全体達成率:100%) 久代中池・下池について、旧償財産廃止に向けた状況の確認 負担割合について加茂井組水利組合との協議内容を踏まえ、池田市との協議	4月:久代生産組合・水利組合・加茂井組水利組合 表敬訪問 久代下池 管理者変更(上久代水利組合→久代生産組合)受理 10月～11月:池田市とR7予算協議、負担割合協議 10月～3月:久代中池・下池の廃止(旧償廃止)の進捗を確認	→	4月:・久代生産組合・水利組合と打合せ(手続き等の確認) ・久代下池 管理者変更(上久代水利組合→久代生産組合)受理 ・加茂井組水利組合と打合せ(更新費用や池田市との負担割合について説明) 5月:加茂井堰の更新費用について、池田市と情報共有。 6月:久代生産組合よりため池廃止届を受理。 7月～9月:ため池廃止について資産活用課と情報共有 7月～9月:加茂井堰について池田市と情報共有 10月:池田市とR7予算要求と本体更新について協議。情報共有を行った。 11月:加茂井堰について池田市と情報共有 R7予算要求を行った。 12月:加茂井堰について池田市と情報共有 加茂井組水利組合と協議。3月の総会の議題として預かるとの申し出。 1～2月:加茂井堰について池田市と情報共有	
2	市民環境部	生涯学習課	生涯学習	社会教育	生涯学習講座運営事業	生涯学習講座運営事業	予算の概要	生涯学習アカデミー開講	生涯学習に取り組むきっかけとなるとともに、多世代が学びあえる場を公民館と一体になってつくるため、令和5年度に試行実施をしていた「川西市生涯学習アカデミー」を本格開講します。	【4～9月の目標】(全体達成率:50%) 講座企画、講師依頼、受講生募集、講座実施 【10～3月の目標】(全体達成率:100%) 講座実施、次年度に向けての講座企画	4～6月:講座内容・日程・講師依頼 6～8月:受講生募集 8～3月:講座実施、次年度向けの講座企画	→	4月:大学及び研究機関等へ講師派遣等について依頼・調整 5月:大学及び研究機関等へ講師派遣等について依頼・調整 公民館長会にてR6年度の実施概要について説明 6月:募集要件について市長・副市長協議済み。募集パンフレットをデザイン相談した。受信館2館のうちの1館(東谷)と通信テスト実施。 7月:8月から受講生募集を始めるための準備を行った。主には募集パンフレットのチラシを印刷し、各公共施設等へ配架。8月号広報誌の校正や市ホームページの作成、申し込みフォームの作り込み、市長定例記者会見のための情報を提供した。 8月:8月30日まで受講生の募集を行ったが、定員に空きがあるため9月18日まで延長。配信会場(アステホール)と受信館(東谷公民館・清和台公民館)との間で通信テストを実施した。結果としては通信状況は問題ないが、受信館職員がオンライン操作に慣れるため、引き続きテストを実施する必要がある。 9月:8月に引き続き受信館の職員がオンライン操作に慣れるように送受信テストを実施した。9月下旬から今年度の2コース中の1コース目の初回がスタートしたが、トラブルなく実施できた。 10月:10月の講座を予定通り実施した(元気で長生きするために:2回目・3回目、自然地理学:1回目・2回目)。 11月:11月の講座を予定通り実施した(元気で長生きするために:4回目、自然地理学:3回目・4回目)。 12月:12月の講座を予定通り実施した(元気で長生きするために:5回目、自然地理学:5回目・6回目)。 1月:1月の講座を予定通り実施した(元気で長生きするために:6回目、自然地理学:7回目・8回目(最終回)) 自然地理学は連続8回講座が終了した。 2月:2月の講座を予定どおり実施した(元気で長生きするために:7回目(最終回)) 元気で長生きするためには連続7回講座が終了した。	
3	市民環境部	文化・観光・スポーツ課	生涯学習	芸術文化・スポーツ	スポーツ施設管理運営事業	スポーツ施設管理運営事業	予算の概要	旧川西高校跡地へのグラウンド整備	旧川西高校の施設を解体し、学校跡地と既存のグラウンドをあわせた多目的広場の整備をするための設計を行います。	【4～9月の目標】(全体達成率:50%) 設計事業者と契約を締結し、整備の方向性を具体化できている。 【10～3月の目標】(全体達成率:100%) 設計図面の作成が完了し、整備費の積算ができている。	4月～6月:設計事業者の入札・契約 7月～10月:整備内容の検討・概算工事費算出 11月～3月:予算要求、実施設計	→	4月～5月:設計事業者の入札 6月:開札(1回目:入札不調6/7) 7月:開札(2回目:入札不調7/10) 入札方法などを検討し、指名競争入札に切り替えて7月30日に指名通知(8月22日開札) 8月:8月22日に開札、落札業者決定 9月:落札業者等と協議 10月:地元コミュニティと協議した内容を基に、基本設計(暫定版)を作成 11月:基本設計について市長副市長協議を実施 12月:建設に向けた行政協議を実施 1月:地元コミュニティに最新の図面について説明を行った。 2月:施設マネジメント課と解体に向けての調整	
4	市民環境部	文化・観光・スポーツ課	生涯学習	芸術文化・スポーツ	競技スポーツ推進事業	競技スポーツ推進事業	予算の概要	文化・スポーツ分野等で頑張る子ども・若者の支援	子ども・若者が未来の夢に向かって挑戦するきっかけをつくるため、文化・スポーツ分野等において活躍されている著名人などとふれあう機会を創出します。	【4～9月の目標】(全体達成率:50%) 早期に本年度の事業内容を決定し、順次事業を実施する。 【10～3月の目標】(全体達成率:100%) 事業を実施できている。	4月～6月:年間事業内容の検討 7月～3月:事業実施(ヴィッセル他2件)	★	4～6月:年間事業内容の検討中 (5月:「奈良くるみテニス教室」を実施5/18) 7～8月:ヴィッセル神戸のサッカー教室の開催月が決定し、内容については調整中 9月:サッカー教室の開催日や内容等を決定 10月:スポーツの日スポーツ教室の支援 11月:ヴィッセル神戸のサッカー教室について当日のスケジュールや内容について打合せ 12月:ヴィッセル神戸のサッカー教室を開催(12/22)	

R6取組実施プロセスシート

市民環境部

No.	所管		総合計画		事業名	細事業名	分類	取組等	取組の概要	年度目標	年度計画	進捗度	進捗状況及び課題	共同部署
	部	課	分野別目標	施策										
5	市民環境部	文化・観光・スポーツ課	生涯学習	芸術文化・スポーツ	スポーツ施設管理運営事業	スポーツ施設管理運営事業	予算の概要	スポーツ施設のあり方検討	総合体育館や市民温水プール等のスポーツ施設について、今後のあり方を検討します。	【4～9月の目標】(全体達成率:50%) あり方の検討の方針を決定し、関係事業者との契約が完了している。 【10～3月の目標】(全体達成率:100%) 各施設のあり方についての対応方針が決定している。	4月～5月:サウンディング事業者の選定方針 6月～8月:プロポーザル・契約 9月～3月:サウンディング、結果取りまとめ	→	4～6月:適正な予定価格に応じた仕様書等を検討中 7月:スポーツ施設の課題点や問題点等を整理するため、事業者に相談することを決定し、事業者も決定する。 8月:事業者と協議を開始する。 9～10月:新たな事業者と体育施設視察 11月:市長副市長協議を実施 1月:事業者と体育施設視察の日程調整 2月:事業者と体育施設の設備について視察	
6	市民環境部	文化・観光・スポーツ課	歴史・観光	歴史・観光	観光推進事業	観光推進事業	予算の概要	黒川里山センター旧黒川小学校耐震改修工事の実施	クラウドファンディングによる財源を活用し、黒川里山センター旧黒川小学校校舎の耐震改修工事を実施します。	【4～9月の目標】(全体達成率:50%) 耐震改修工事業者との契約を締結し、着工している。 【10～3月の目標】(全体達成率:100%) 工事が完了し、備品等の設置が完了している。 改修後の南北棟の施設使用料の使用料に係る条例改正ができている。	4月～5月:建築業者の入札・契約 6月:南北棟内の備品を移動 7月:耐震改修工事着工 1月:クラウドファンディング銘板作成 2月:竣工・銘板取り付け 3月:備品購入・搬入、竣工式	↘	4月:建築業者入札(4月15日入札公告) 5月:建築業者の入札・契約 工事監理契約 6月:南北棟内の備品を移動 7～12月:工事着工(～翌年2月末まで) 1月:設計時の想定以上に基礎部分等が老朽化していたため、工事期間を延長予定(3月末まで) 2月:工事期間延長について業者、施設マネジメントと協議。変更契約締結。(変更内容:契約金額減額、3月末まで工期延長)	
7	市民環境部	文化・観光・スポーツ課	歴史・観光	歴史・観光	観光推進事業	観光推進事業	予算の概要	黒川里山センターの運営	里山保全や子どもの自然体験などの拠点として整備が完了した、黒川里山センター新棟の運営を開始します。	【4～9月の目標】(全体達成率:50%) 新棟の運営をスタートし、利用されている。 (貸し館・子どもの活動・里山体験学習・指定管理者事業) 【10～3月の目標】(全体達成率:100%) 新棟の活用についての事例を積み上げ、改修後の南北棟の利用と合わせて検討し、R7年度の事業計画が作成できている。	4月～7月:「条例第3条各号に掲げる事業に係る使用の場合」の定義を検討(R6は、開設初期としてこの使用料を適用) 8月～12月:条例改正(施設使用料) 1～3月:新料金周知期間	→	4～7月:「条例第3条各号に掲げる事業に係る使用の場合」の定義を検討 8月:指定管理者NPO法人コクレオの森の施設使用料について、指定管理中(令和9年3月末日)は全額減免(ただし、毎年の利用頻度に合わせて要検討) 9月～10月:施設使用料の条例改正に向けて方針決定(12月議会) 11月:条例改正の議案提出 12月:条例改正議決 1月:次年度の運営開始に向けて、必要物品等を確認 2月:必要物品等を購入	
8	市民環境部	文化・観光・スポーツ課	歴史・観光	歴史・観光	知明湖キャンプ場管理運営事業	知明湖キャンプ場管理運営事業	予算の概要	知明湖キャンプ場とせせらぎ広場の一体活用	知明湖キャンプ場と隣接する国崎せせらぎ広場を一体的なキャンプサイトとして活用して魅力の向上につなげます。	【4～9月の目標】(全体達成率:50%) せせらぎ広場の環境整備と出水期の安全確保の方法ができている。 【10～3月の目標】(全体達成率:100%) 既存キャンプ場とせせらぎ広場の利用状況の把握が進み、施設全体の快適な利用がされている。	4月～6月:出水期の状況把握 7～11月:キャンプハイシーズンの運営状況把握 12～3月:運営方針の検討・確立	→	4～6月:出水期の状況等を確認中 7～8月:キャンプハイシーズンの運営状況把握 9月～12月:洪水期のせせらぎ広場の状況把握(11月2日にせせらぎ広場の一部が水没しているのを確認) 12月:指定管理者と次年度の運営方針について協議(12/20) 1月:次年度の運営方針に向けて、物品や修繕箇所を確認 2月:次年度の運営方針に向けて、指定管理者料や基本方針に向けて説明	
9	市民環境部	産業振興課	地域産業	商工振興	商工振興事業	商工振興事業	予算の概要	ビジネスプラン発表会等による社会起業家の支援	社会起業家の事業立ち上げを支援するため、ビジネスプラン発表会等を実施します。	【4～9月の目標】(全体達成率:40%) ビジネスプラン募集の準備・実施 【10～3月の目標】(全体達成率:100%) ビジネスプランの審査 ビジネスプラン発表会 ガバメントクラウドファンディング(GCF:ふるさと納税活用型クラウドファンディング)の実施	4月:市長協議、地元金融機関及び商工会との調整 5月～6月:市長協議、部長会議で説明、応募資料等の確認 7月:市長協議(地域課題の整理、募集の方法の合意形成) 8月～9月:ビジネスプランの募集 10月:ビジネスプラン二次審査 10月～11月:ビジネスプランブラッシュアップ 12月:ビジネスプラン二次審査 1月～2月:ビジネスプラン発表会に向けたプレゼン指導、GCFのHP作成 3月:ビジネスプラン発表会、GCF実施	→	4月:商工会と打ち合わせし、意見を反映。 市長協議し、全体のスキームについて修正。 5月:商工会及びコンサル業者と打ち合わせを3回実施。実施概要をもとに募集要項を作成中 6月:募集要項案とチャレンジ案を作成。商工会会長に賞金等を依頼。各種団体に審査委員の依頼中。 7月:募集要項とチャレンジ完成。商工会賞決定(賞金5万円)。各種団体より審査委員の回答あり。7/19部長会にて事業内容等を説明。 8月:ビジネスプランの募集を8/1から開始。事前受付シート(8/30㍻切)で14社応募を受付。 9月:事前受付シートを受付けた事業者のうち、12社の事業計画書(9/20㍻切)を受理。審査とブラッシュアップに関して商工会と打ち合わせを1回実施 10月:1次審査を実施、市長協議し12事業者のうち8事業者を選定した。 11月:商工会・中小企業診断士と連携し、1次審査を通過したビジネスプランのブラッシュアップを実施。 12月:12/19に2次審査を実施し、8事業者のうち3事業者を選定した。 ガバメントクラウドファンディングの実施に向けて掲載ページの打ち合わせを委託業者と選定事業者と行った。(1回) 1月:対象事業の返礼品の登録及びガバメントクラウドファンディング実施サイトへの登録シートを提出 2月:クラウドファンディング掲載サイトの校正確認を実施。ガバメントクラウドファンディングキックオフ発表会に向けて周知を開始。二次審査参加者交流会を実施。	

R6取組実施プロセスシート

市民環境部

No.	所管		総合計画		事業名	細事業名	分類	取組等	取組の概要	年度目標	年度計画	進捗度	進捗状況及び課題	共同部署
	部	課	分野別目標	施策										
10	市民環境部	産業振興課	地域産業	商工振興	中心市街地活性化推進事業	中心市街地活性化推進事業	予算の概要	(仮称)かわにしビジネススクールの開講に向けたセミナーの実施	セミナー等を通じてビジネスパーソンの交流の場づくりを行い、小さな起業等による仕事の創出を図ります。	【4～9月の目標】(全体達成率:50%) 実施体制の整理、キックオフミーティングの開催 セミナー・交流会の開催(2回) 【10～3月の目標】(全体達成率:100%) セミナー・交流会の実施(2回)、参加者コミュニティの形成	4月～6月:実施体制、年度計画の策定 7月:キックオフミーティングの開催 8月:第1回セミナー・交流会の開催 9月:第2回セミナー・交流会の開催 10月:第3回セミナー・交流会の開催 11月:第4回セミナー・交流会の開催	→	4月:委託業者と打ち合わせを4回実施。7/6に能勢電鉄ホームを使用してキックオフを開催することを決定。各回の講師・会場決定。 5月:委託業者と打ち合わせを1回実施。パンフレットのデザイン決定。 6月:委託業者と打ち合わせを1回実施。各施設にパンフレットの設置や能勢電の各駅にポスター掲示してもらうなど、実施に向けた広報周知 7月:キックオフミーティングを川西能勢口駅のホームに止めた車両で7/6開催(参加者102名)。参加者と交流できるオープンチャットを開設し、33名が現時点で登録。委託業者と次のセミナー・交流会開催に向けた打ち合わせを3回実施。 8月:8/19に第1回セミナー(DAY1)をかわにし市民ギャラリーで開催(参加者75名)。参加者と交流できるオープンチャットは61名登録。委託業者と次のセミナー・交流会開催に向けた打ち合わせを2回実施。 9月:9/8にセミナー(DAY2)を極楽湯で開催(参加者56名)。DAY2では、参加者のうち運営に参加したいと申し出があった4名が撮影や会場設営で参加。オープンチャットは72名登録。 10月:10/11にセミナー(DAY3)をCafe&LiveSpaceで開催(参加者45名)参加者と交流できるオープンチャットは78名登録。委託事業者と次のセミナー・交流会開催に向けた打ち合わせを2回実施。 11月:11/13にセミナー(DAY4)をHugConnectで実施(参加者40名)。参加者と交流できるオープンチャットは84名登録。委託事業者と振り返りを実施。 12月:来年度の事業実施に向けて打ち合わせを実施。 1月:来年度事業実施に向けて市長協議及び事業者へのヒアリングを実施。 2月:来年度事業実施に向けて今年度実施事業者も含め4者に市長協議の内容を踏まえ事業者ヒアリングを実施。	
11	市民環境部	産業振興課	地域産業	農業	農業振興事業	農業振興事業	予算の概要	農福連携による農業の担い手づくり	農業の担い手確保のため、市内の農地での農作業又は市内産農産物の加工作業などを福祉作業所に委託する費用の一部を補助します。	【4～9月の目標】(全体達成率:50%) 補助金交付要綱の策定、生産組合長会等で周知 【10～3月の目標】(全体達成率:100%) 生産組合長会等で周知	4月～6月:補助金交付要綱の策定 6月:生産組合長会等で周知	→	4月:補助金交付要綱の検討 5月:市長・副市長協議を実施。 今後、要綱作成にあたり農業者・福祉事業者・市の3者協議を行い、随時情報共有を行うことが決定 6月:認定農業者1名・福祉事業者・市でヒアリングを実施 7月:認定新規就農者1名・福祉事業者・市でヒアリングを実施。 就労体験希望者が認定農業者の圃場を見学し、意欲的で8月21日(水)8時から就労体験されることになった。 8月:就労体験を2回実施し、9月までに計8回実施することになった。補助要綱(案)を検討。 9月:就労体験を実施し、10月から農作業の受委託を行うことになった。 10月:農業者と福祉利用者が農作業受委託契約を締結した。補助要綱(案)を検討。 11月:農福連携事業奨励補助金交付要綱を制定し、補助申請を受付けた。 引き続き、農作業受委託の継続を支援した。 12月:産業振興課、生活支援課、就労準備支援事業を受託しているNPO法人百生一輝で、農作業を委託している農業者に、受託者の勤務状況等についてヒアリングを行った。 1～2月:農作業受委託を支援した。	
12	市民環境部	産業振興課	環境	環境保全	森林保全事業	森林保全事業	予算の概要	森林の機能保全	森林の公益的機能維持につなげるため、森林ボランティア団体が行う活動に対して、機材の購入などを支援します。	【4～9月の目標】(全体達成率:50%) 新たな交付金制度について森林ボランティア団体等への周知 【10～3月の目標】(全体達成率:100%) 来年度の予算確保	4月:新たな交付金制度の周知 4月～7月:補助申請受付(随時) 8月:R7要望受付について周知 8月～9月:R7要望書受付 3月:実績報告確認	→	4月:森林ボランティア団体等へ通知、HPへ掲載 5月～8月:随時補助申請を受付け。交付決定。 9月:HPでR7年度予算要望調査を行った。 森林ボランティア団体には、要望調査を行っている旨の文書を送付した。 計4団体からの要望を受け付けた。 10月:R6年度実施事業の変更について相談を受けた。R7年度要望内容について各団体と協議を行った。 11月:R7予算要求を行った。 随時R6実績報告を受領。支払事務を行った。 12月～2月:随時、相談を受け付けた。	

R6取組実施プロセスシート

市民環境部

No.	所管		総合計画		事業名	細事業名	分類	取組等	取組の概要	年度目標	年度計画	進捗度	進捗状況及び課題	共同部署
	部	課	分野別目標	施策										
13	市民環境部	産業振興課	地域産業	農業	農業振興事業	農業振興事業	施政方針	農地の将来設計を描く地域計画の策定	農地の将来設計を描くために地域での協議などを行う生産組合に対し、地域計画の作成を支援します。	【4～9月の目標】(全体達成率:50%) 目標地図の作成、地域計画案の作成 【10～3月の目標】(全体達成率:100%) 地域計画の策定・公告	4月～5月:業務委託のための仕様書作成 5月～6月:委託業者選定 7月～12月:地域での協議 現状・目標地図の作成 地域計画案の作成 3月:地域計画策定・公告	→	4月:仕様書を作成 5月:契約検査課に契約依頼・指名業者に通知 アンケート結果を地元にフィードバック 6月:委託事業者が決定 7月:委託業者と初回打合せ。翌月以降、地元協議に入る予定となった。 8月:9月10日に地元役員を対象に策定までのスケジュール等を説明するよう地元調整をした。 9月:地元役員を対象に策定までのスケジュール等を説明し、まちづくり協議会の認可を受け、民間事業者と協議した上で、今後地域計画を進めていくことになった。 10月:・【西畦野】協議の場の協議内容や進め方を委託業者と協議し、地元生産組合と日程調整を行い、12/11に開催することになった。 ・【若宮】地域計画を策定することになったため、11/6に説明会を開催し、意向調査を行うこととなった。 11月:・【西畦野】12/11協議の場の案内文書を作成し、地権者に配布した。 ・【若宮】11/6に説明会を開催し、意向調査の配布と月末までに回収を行った。 12月:【西畦野】12/11地元協議を行い、農地の維持・保全を念頭とした計画策定を行うことを確認した。 1月:【西畦野】地域計画案等を作成し、2/11に開催する説明会の案内と一緒に送付した。 2月:【西畦野】2/11最終の地元協議を行い、地域計画(案)と目標地図(案)を策定した。JAと農業委員会に意見照会を行った。 【若宮】目標地図を作成し、担当の農業委員に説明した。	
14	市民環境部	文化・観光・スポーツ課	生涯学習	芸術文化・スポーツ	芸術文化施設維持管理事業	芸術文化施設維持管理事業	継続事業	みつなかホール水損事故対応	メインホールと文化サロンの水損箇所の修繕を進め、早期の施設利用を再開します。 使用者への返金(必要に応じて補償)対応をします。 事故原因を確定し、原因者への費用負担を求めます。	【4～9月の目標】(全体達成率:50%) 8月から施設使用が再開できている。 使用者への返金・補償が完了している。 【10～3月の目標】(全体達成率:100%) 事故原因が確定し、原因者の費用負担額が確定している。	【修繕】 4月～7月:水損箇所の修繕 8月:みつなかホール再開 ※水損以外の修繕方針検討 【利用者補償】 4～7月:(財団)対象者通知・算定・支払 【賠償請求】 4月～3月:弁護士契約・交渉	→	【修繕】 4～5月:水損箇所の修繕 ※水損以外の修繕方針検討 6月空調設備の故障 *施設マネジメントと修繕方針検討 【利用者補償】 4～6月:(財団)対象者通知・算定 【賠償請求】 4～6月:弁護士協議中 7月:弁護士へ資料提供 8月 照会案 資料提供 9月 照会文送付 10月 利用者への補償について財団と部長協議及び弁護士相談 11月:弁護士へ照会回答 12月 相手方代理人あて回答書送付 1月:相手方代理人弁護士から回答書受領 2月:相手方代理人弁護士からの回答書に対して弁護士と協議	
15	市民環境部	生涯学習課	生涯学習	社会教育	青少年育成事業	青少年育成事業	継続事業	プレイパーク支援など子どもが遊べる環境づくり	地域の住民による子どもの外遊びの場(プレイパーク等)づくりの活動を支援します。	【4～9月の目標】(全体達成率:50%) 企画・調整、広報 (出張プレイパークや指導者養成講座など) 【10～3月の目標】(全体達成率:100%) 企画・調整、広報 (出張プレイパークや指導者養成講座など)	4月～6月:効果的な支援策について研究・検討するとともに、協力いただく既存団体と調整を図る。 7月～8月:市域全域へ周知。 8月～:実施 随時:地域からの要望に応じて、プレイパーク団体立ち上げに向けた支援など(講師派遣、既存団体への協力依頼、活動場所利用に向けた市関係部局への協力依頼等)を行う。	→	4月:今後の方向性について、部内協議 5月:既存団体へ連絡を取り、協議日時について調整 6月:既存団体と公開講座に向けて打合せを実施 7月:メールにて既存団体と開催のための準備にむけて調整を行った。主には講演会会場の予約、チラシの校正、準備物の確認 8月:9月22日(日)の講演会及び体験会に向けて、チラシを配布し、募集を開始した(9月13日募集メ切)。既存団体とは当日の準備物及びスケジュールについて調整をした。 9月:9月22日(日)に講演会及び体験会を実施することができた。参加者へアンケート回答を依頼中。 10月:アンケート結果を共催団体と共有し、9月開催の「講演会及び体験会」の振り返りを行うとともに、今後の進め方について協議した。	
16	市民環境部	文化・観光・スポーツ課	生涯学習	芸術文化・スポーツ	文化振興事業	文化振興事業	継続事業	文化振興基本方針の策定	市の文化振興に係る基本的な方針を策定し、文化振興に関する施策を総合的かつ計画的に推進します。	【4～9月の目標】(全体達成率:50%) R5年度の検討内容の精査が完了し、策定内容の意思決定ができています。 【10～3月の目標】(全体達成率:100%) R7年度に向けて、各事業の取組みの方針ができています。	4～5月:部内協議 6～7月:庁内協議 8月:策定	↘	4月:部内検討 5～6月:部内協議(協議中) 7月:部内協議(施設の収支、方向性の確認) 8～9月:資料収集 10月骨子案作成・市長副市長協議 11月:骨子完成 市長副市長協議 12月資料編作成 1月:資料編作成 2月:議会説明に向けた資料作成	

R6取組実施プロセスシート

市民環境部

No.	所管		総合計画		事業名	細事業名	分類	取組等	取組の概要	年度目標	年度計画	進捗度	進捗状況及び課題	共同部署
	部	課	分野別目標	施策										
17	市民環境部	文化・観光・スポーツ課	生涯学習	芸術文化・スポーツ	生涯スポーツ推進事業	川西一庫ダム周遊里山ファンラン開催支援事業	継続事業	一庫ダム周遊里山ファンランの開催	大会開催の安全性の確保と参加者減少を踏まえ、新たなスポーツイベントとして開催内容を見直し開催するとともに、R6年度の市制70周年に向けた検討を行う。	【4～9月の目標】(全体達成率:70%) R5年度の振り返りとR6年度の開催方針が決定している。 【10～3月の目標】(全体達成率:100%) R6年度のファンランが安全に盛況に開催されている。	4～6月:企画検討・実行委員会決定 7～10月:各準備作業(交通規制・警備・業者委託・応援依頼) 11月:開催	→	4～5月:実行委員会の立ち上げ準備中 6月:第1回実行委員会を開催(6/24) 7月:第2回実行委員会を開催(7/16) 8月:協賛企業に協賛金の依頼をする ポスター・リーフレット完成 9月:第3回実行委員会を開催(9/26) ポスター・リーフレット配布 10月:参加者応募締切、各部応援依頼 11月:一庫ダム周遊里山ファンランを開催 12月:各部門の抽選を行い、当選者に景品を発送 1月:スポーツ振興くじ助成金交付申請書を提出 2月:スポーツ振興くじ助成金の実績報告書の修正	
18	市民環境部	生活安全課	防災・生活安全	消費生活・防犯	消費者啓発事業	消費者啓発事業	任意事業	自動録音電話機等の購入補助	市内在住の65歳以上の高齢者を対象に、自動録音電話機及び外付け録音機を購入した費用について、補助金を交付します。(上限は電話機1万円、外付録音機5千円)	【4～9月の目標】(全体達成率:60%) なるべく早く希望する市民に行き渡らせるため、5月号広報誌などによりPRし予算消化率の6割程度。 【10～3月の目標】(全体達成率:100%) 1月末までの申請に向けて予算消化率100%。 (ただし、早期に予算に達した場合は補正や流用を検討)	4月～:ホームページ、ちらしで申請案内開始 5月:広報誌で申請案内を掲載 4月～:順次、申請→補助決定→補助金を振り込み。	↗	4月:4/1から市ホームページに募集要項を掲載。中旬から申請の手引きを公民館等で配布。4月申請件数は36件。 5月:広報誌に案内を掲載。5月申請件数は61件(累計97件)。 6月:6月申請件数は39件(累計136件)。6月末の予算消化率は86.9%であり、予算額に到達した時点で第1期を終了とし、9月補正予算で増額対応し、10月ごろから募集を再開の予定。 7月:7月9日に予算上限到達。既交付者へ効果検証のアンケート発送準備。 8月:既交付者(157名)へアンケート発送。(8/22) 9月:第1期アンケート集計。(9/30時点回答率90%) 補正予算で300万円計上し、第2期開始に向け準備。 10月:第2期受付開始。10月の申請件数は116件(累計295件)。10/31に県と共催で特殊詐欺防止の講習会を開催。来場22名。 11月:11月の申請件数は86件(累計381件) 12月:12月申請件数は128件(累計509件)。 1月:予算超過のため200万円を事業間流用。1月の申請件数は124件、1月末をもって申請受付終了。交付実績件数は全637件。 2月:2/20最終支払い完了。県へ実績報告。第2期の補助金交付者へアンケート発送(県でとりまとめ集計予定)。	
19	市民環境部	環境政策課	環境	環境	環境創造事業	環境創造事業	任意事業	地球温暖化対策実行計画(区域施策編)における民間企業等との連携に向けた仕組み・ルールの検討	地球温暖化対策実行計画(区域施策編)5. 5「市独自の取り組み」の市民・企業・市等の市内における温室効果ガス削減の取り組みの見える化に向け、企業等と協議をおこない、仕組み・ルールを検討・構築します。	【4～9月の目標】(全体達成率:90%) 取り組みの見える化に向けた仕組み等について、企業等と相談し、一定の仕組み等を構築する。 【10～3月の目標】(全体達成率:100%) 取り組みに協力してもらえる企業を公募し、随時、登録するとともに、仕組み等についての意見交換を行い、修正等を行う。	4月～5月:仕組み(案)等の方向について内部調整 6月～8月:仕組み(案)等の実現性等について、企業等と意見交換 9月:仕組み等確定、要綱等整備 10月～:随時、取り組みに協力してもらえる企業等を公募、随時、登録(※仕組みについての改善点に関しては、随時、企業等と意見交換を行う)	↘	4月:・仕組み(案)等の方向について市長副市長協議を実施。 ・企業等と意見交換を実施。(8社) 5月:・企業等と意見交換を実施。(1社) 6月:・企業等と意見交換を実施。(6社) 7月:・企業等と意見交換を実施。(9社) 8月:・仕組み(案)について必要な事項を内部で協議した。 9月:・9月20日の環境審議会で取り組みの方向性を説明、審議会委員より意見徴収を行った。 10月:・要項等整備について、内部協議(年内を整備目標とするリスケジュール)を行った。 11月:・別件で市長協議を行った際に、関連する内容として同事業の説明をした。 (説明内容) ①スケジュールが遅れている点 ②事業者とのヒアリングを進めており、担当レベルでは良い反応をもらっている点 12月:・事業者の公募について、課内協議(事業者の公募について年度内に行うこと等)を行った。 1月:・部長協議を実施し、事業者から出していたく申請書や報告等の内容整理を行った。年度内の事業者の公募に向けて進めていくこととなった。 2月:・企業等に申請書・実績報告書に記載する内容や、公募の年間スケジュール等の具体案について相談した。(3社)	
20	市民環境部	アステ市民プラザ	生涯学習	芸術文化・スポーツ	アステ市民プラザ運営事業	アステ市民プラザ運営事業	継続事業	アステ市民プラザの施設運営の改善及び事業内容の再検討	貸館業務については、ニーズや稼働率を踏まえ近隣施設との集約・統合の可能性や新たな活用方法を検討します。	【4～9月の目標】(全体達成率:50%) ・近隣施設との協議による集約・統合・新たな活用方法等の検討 ・アステギャラリーの使用目的を見直すにあたり、条例等の見直しを検討 【10～3月の目標】(全体達成率:100%) ・検討結果に対する具体策の検討 ・条例等の改正を実施。	・4月～5月:・利用者アンケートの集計 ・現状の利用状況の確認・整理 ・6月～8月:・条例等の改正部分の検討 ・7月～9月末:・アンケート結果をもとに近隣施設との協議を開始。 ・9月～10月:条例等改正案の作成・協議 ・10月以降:新たな活用方法等について具体策の検討を開始 ・10月～3月:条例等改正実施	↘	・4月～6月:・利用者アンケートの集計作業実施。 ・近隣施設と、貸館等活用方法について協議。バレット川西の夜間利用者の一部に対し、アステ市民プラザでの活動について案内を行う。 ・7月:バレット川西の夜間利用者に対して、アステ市民プラザのR7年度登録グループ申請手続き案内の書面を発送。 ・8月:バレット川西の夜間利用者からの申請書受付を終了。申請内容を確認。 ・9月:バレット川西からアステ市民プラザに活動拠点を変更するグループに承認通知を発送。	

R6取組実施プロセスシート

市民環境部

No.	所管		総合計画		事業名	細事業名	分類	取組等	取組の概要	年度目標	年度計画	進捗度	進捗状況及び課題	共同部署
	部	課	分野別目標	施策										
21	市民環境部	アステ市民プラザ	生涯学習	芸術文化・スポーツ	アステ市民プラザ運営事業	アステ市民プラザ運営事業	継続事業	アステ市民プラザの施設運営の改善及び事業内容の再検討	・貸室利用の潜在的需要の掘り起こしのため、広報誌等を通じてPRを実施し、利用率向上の取組みを行います。	【4～9月の目標】(全体達成率:50%) ・能勢口駅前サイネージの活用や、広報誌原案の作成 【10～3月の目標】(全体達成率:100%) 広報誌によるPR実施及びサイネージPR内容の更新	・4月～5月:デジタルサイネージPR素材の作成 ・6月:サイネージによるPR開始 ・6月～7月:広報誌原案の検討・作成 ・9月:広報誌PR掲載 ・10月:デジタルサイネージのPR内容見直し ・11月～12月:利用者アンケートの準備 ・12月～1月:アンケートの実施 ・2月～3月:アンケートの集計・分析	↘	・4月～6月:デジタルサイネージPR素材の選出 ・7月:デジタルサイネージによるPR開始に向けた準備調整が遅延、8月よりPR開始に向けて調整。 ・8月:デジタルサイネージの使用申請提出。 ・9月:デジタルサイネージによる広報開始。 ・10月:デジタルサイネージの更新内容について検討。 ・11月:デジタルサイネージによる広報内容を更新。 ・1月:・デジタルサイネージによる広報期間を3月末まで延長。 ・利用者アンケートの原案作成、実施に向けた準備。 ・2月:アンケートの配布を開始。	
22	市民環境部	産業振興課	地域産業	農業	農業振興事業	農業用施設改良事業	任意事業	加茂井堰の不具合対応	現在収まっているがR5年に発見された漏水の応急対策として高圧注入止水工事を実施します。	【6～9月の目標】(全体達成率:50%) 業者の選定、契約の締結 【10～3月の目標】(全体達成率:100%) 応急工事を実施	6月:補正予算の議決 7月～9月:契約の締結 池田市・河川事務所と情報共有 10月～2月:応急対策工事を実施 池田市・河川事務所と情報共有 応急対策工事後の加茂井堰の対応を検討	★	6月:補正予算の議決 7月～9月:契約に向けた設計 10月:実施に向けて池田市と協議した。 業者に見積り依頼をした。 11月:業者を選定し、契約を締結した。 12/16～12/27に工事を実施することとなった。 12月:12/16～12/20に工事を実施、完了。	